続々べらんめぇ芸者（1960）

メディア 映画
ジャンル
製作国 日本
色彩 Color
時間 77分
初公開日 1960/08/07

【解説】
美空ひばり主演「べらんめえ芸者」シリーズの第三弾。前作と同じく小石栄一が監督、西川庄衛が撮影、米山正夫が音楽を担当した。脚本は「暴れん坊兄弟」の鷹沢和善。度胸満点の小春と財閥の御曹司が巻き起こす騒動を描く。
柳橋でも有数の芸者屋〈松の家〉の一人娘で売れっ子芸者の小春。ある日小春は芸者仲間と一緒にモーターボート遊びに出かけるが、水上スキーをしていた男性がボートのあおりをくって水中に投げ出されてしまう。男性は田所雄作というハンサムな男性で、そんな彼を見て小春の心は揺らいでしまうのだった。数日後、お座敷でいやな客にからまれている小春を助けたのは、雄作その人だった。小春はますます雄作のことが気になるが、彼が二人の男たちに尾行されているのが気がかりだった。さらに雄作がイミテーションだといってくれたダイヤの指輪が本物らしいことから、小春は彼がダイヤ泥棒の犯人だと思いこんでしまう。実は雄作は田所財閥の御曹司であり、大金を手に東京へ飛び出していたのだった。

【クレジット】
監督 小石栄一
企画 原伸光
脚本 鷹沢和善
撮影 西川庄衛
美術 進藤誠吾
音楽 米山正夫
出演 美空ひばり
高倉健
中原ひとみ
小宮光江
紫ひづる
星美智子
浪花千栄子
雪代敬子
小桜京子
利根はる恵
殿山泰司
須藤健
坂本武
柳谷寛
清川虹子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.